

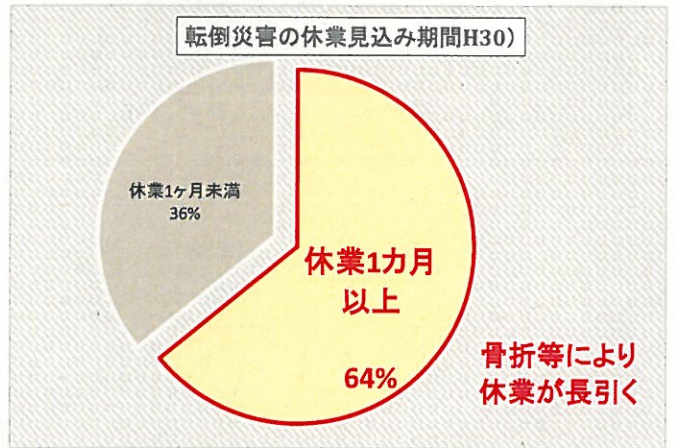
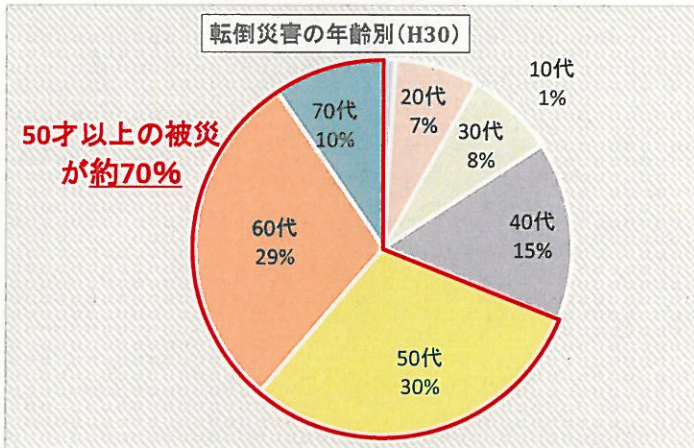
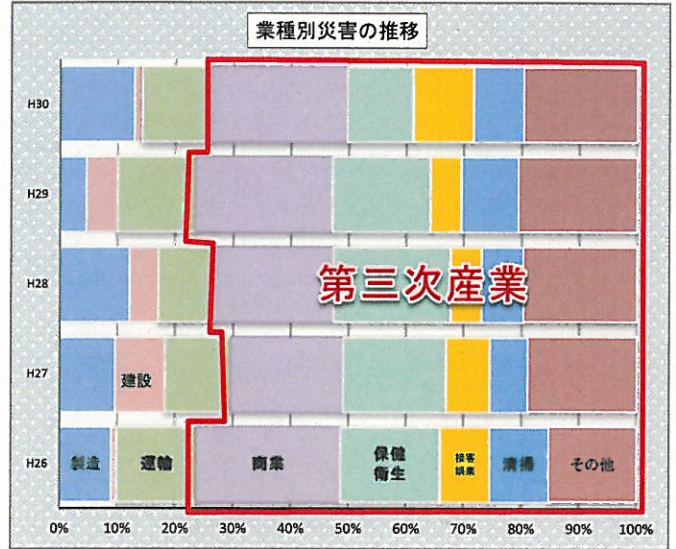
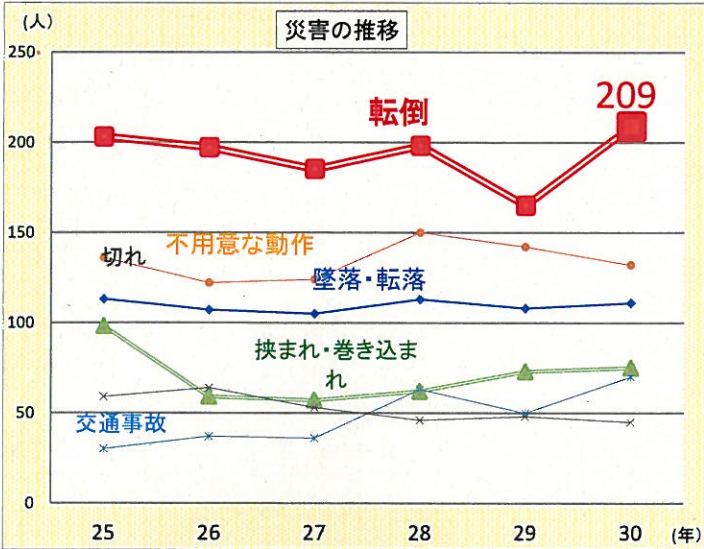
# 働く人の転倒災害をなくそう

～STOP! 転倒災害プロジェクト推進中～

立川労働基準監督署

## 転倒災害の発生状況

◇転倒災害が最も多く、平成30年は前年比**53%増** 三次産業の発生目立つ



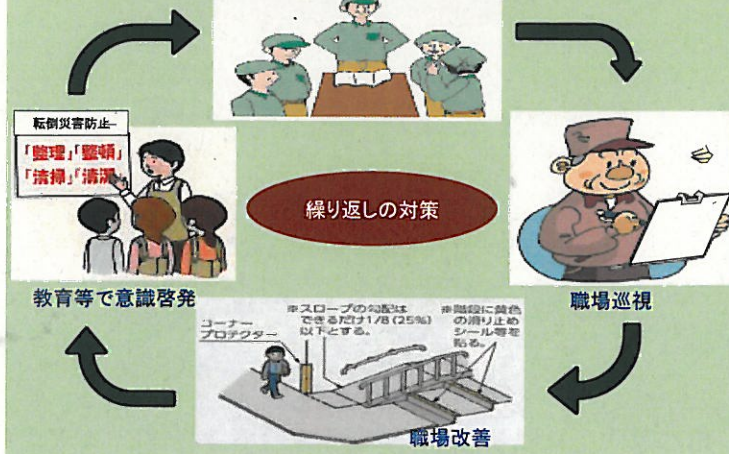
## STOP! 転倒災害 プロジェクト

STOP! 転倒 検索

転倒災害防止に関する意識啓発を図り、転倒災害防止に必要な対策の実施により、職場の安全意識を高め、安心して働ける職場環境を実現することを目的とする取組  
安全衛生委員会や会議等での調査・審議

### 現状の転倒防止対策をチェック!

チェック項目	確認
1 身の回りの整理・整頓を行っていますか 通路、階段、出口に物を放置していませんか	<input checked="" type="checkbox"/>
2 水たまりや氷、油、粉等を放置せず、その都度取り除いていますか	<input type="checkbox"/>
3 段差や滑りやすい場所などに注意を促す標識をつけていますか	<input type="checkbox"/>
4 安全に移動できる十分な明るさが確保されていますか	<input type="checkbox"/>
5 ヒヤリハット情報を活用して転倒しやすい場所の危険マップを作成し、周知していますか	<input type="checkbox"/>
6 職場巡視を行い、通路、階段などの状況をチェックしていますか	<input type="checkbox"/>
7 荷物を持ちすぎて足元が見えないことはありませんか	<input type="checkbox"/>
8 ポケットに手を入れながら、人と話しながら、携帯電話を使いながら歩いていますか	<input type="checkbox"/>
9 作業靴は、滑りにくさを考えて選んでいますか	<input type="checkbox"/>
10 ストレッチ体操や転倒予防のための運動を取り入れていますか	<input type="checkbox"/>



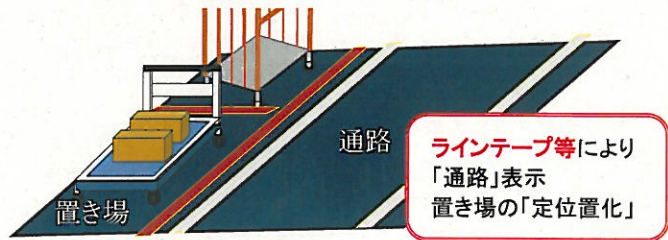
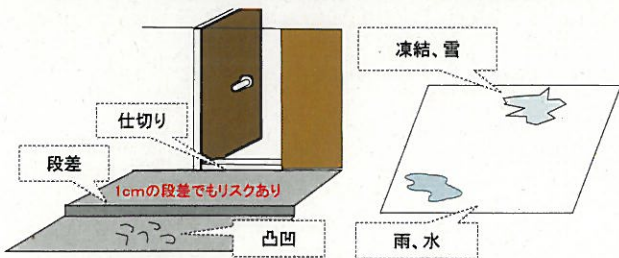


# 転倒防止対策のポイント

## 転倒リスクのある作業、場所の特定と対策の推進

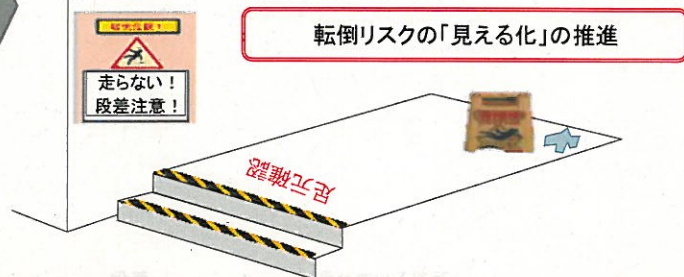
巡視や作業員からの聞き取りで危険箇所を特定

特定した危険箇所の対策を検討・実施



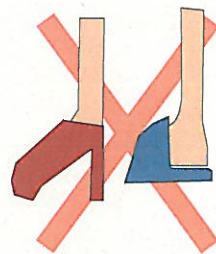
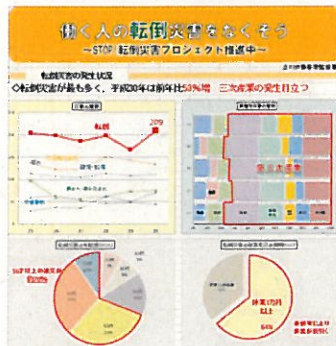
転倒防止の職場点検表(例)

1. 「出入口」		
(1) 段差はないか	① ない	② ある
(2) オペ止め処理がされているか	① いる	② いない
(3) 雪や雨水が入り込んでいないか	① ない	② いる
2. 「事務所・オペレーション室」		
(1) 通路は確保されているか	① いる	② いない
(2) 床面配線の処理はされているか	① いる	② いない
(3) 書類などが床面に積まれていないか	① いる	② はない
3. 「店舗・倉庫等作業場」		
(1) 床面に凹凸はないか	① ない	② ある
(2) 床面に水・油類などが付着していないか	① ない	② ある
(3) 必要な作業スペースが確保されているか	① いる	② いない
(4) 資材・品物・不要物などが放置されていないか	① いない	② いる



## 転倒防止に係る安全教育

朝礼、会議等の場で転倒防止に係る教育(転倒災害事例や災害の特徴・危険の高い箇所・対策等)



まず、**急がない(走らない)**ことの徹底を!

教育資料の活用

適切な履き物

体操も有効な対策  
(体をほぐす・体力づく)

## 転倒災害防止対策事例

